2018 年 10 月 21 日

One Young World ハーグ大会にて
農林水産省（MAFF）との共催ブース出展報告

株式会社エバートロン（本社：東京都港区　代表取締役：田中久雄）は、2018 年 10 月 17 日から 20 日に、オランダのハーグで開催された One Young World ハーグ大会において、農林水産省と共催ブースを出展致しました。本大会は、オリンピックに次ぐ世界で 2 番目に参加国を誇る世界青年サミットであり、日本の官民が一体となって共催ブースを出展するのは初めての試みであった。

当社は、電波振動を用いた水分子コントロール技術の研究・開発を行う技術集団で、現在はコールドチェーンの概念を覆す革新的鮮度維持技術の開発に力を注いでいる。鮮度維持装置「Freshtron（フレッシュトロン）」(https://evertron.jp/fresh/)は、販売に向け、既に研究機関や国立大学等と共に、生鮮品や生花等で実証実験を開始している。

今日日本では、輸出した生鮮品の鮮度劣化による品質の低下の改善が課題である。従来の冷凍・冷蔵技術では温度の管理が主となり、鮮度維持の技術が発展していないためだ。また生鮮品に限らず、生花業界においても問題は深刻であり、世界のフラワーロスは、フードロスの約 10 倍に匹敵するとも言われている。それらの問題を一挙に解決するのが、当社の革新的鮮度維持技術である。

本大会に出展したブースでは、当社の鮮度維持技術で保管された1ヶ月前の切り花を展示。また、農林水産省は、最新のVR映像技術を活用した日本料亭VR体験を提供した。サミットに集まる世界のミレニアム世代に対し、日本発のイノベーションをテーマに、日本の最先端テクノロジーと、日本の食文化の魅力を、効果的に世界へ発信した。

また当社は、One Young World 公認の国家代表企業パートナー（National Youth Organizing Partner）として、本大会に約 30 名の日本の若いリーダーを派遣支援す

る。この取り組みは 2014 年から始まり、今回で 3 回目の支援となる。今までに 90 名以上もの若者を派遣支援した実績がある。今後も当社の技術から世界へのポジティブな変革を起こして行くために、One Young World との連携を強めて行く予定である。

■One Young World とは
オリンピックに次ぐ世界で 2 番目に参加国を誇る世界青年サミットで、英国王室、政府、NGO その他の国際機関、計 500 社を超える多国籍企業、世界中のメディアがこの活動を強力にバックアップ、支持・支援して、その規模とネットワークは世界中に急速に拡大。毎年世界的指導者（前国連事務総長 コフィ・アナン、クリントン元大統領、バークレー銀行の頭取、バージングループ・ロレアル・KPMG・ユニリーバ等の会長）達がカウンセラーとして参加している。

【概要】
名称：One Young World ハーグ大会
会期：2018 年 10 月 17 日～20 日
会場： ワールドフォーラム・ザハーグ（オランダ）
参加：事前登録制
主催：One Young World
URL：https://www.oneyoungworld.com/

【会社概要】
会社名：株式会社エバートロン
代表者：代表取締役社長　田中久雄
所在地：東京都港区芝2−3−25　NIKI ビル7F
事業内容：水分子コントロールの開発・電波振動機器の製造、販売レンタル

【One Young World に関するお問い合わせ】
会社名：株式会社エバートロン
担当者：戸田明秀
TEL：+81-3-6435-0416
E-Mail：global@evertron.jp

イメージ写真

Beyond Innovation

JAPAN
MAFF

What should you do
NOW?
How can we change
TOMORROW?